

北のみち普請寄合

ぶしんフォーラム

..... 〈テーマ〉

ーひと・みち・うるおい・つながりー

「普請活動の環を広げよう」

「次世代の子供たちへ普請の心を伝えよう」

「地域活動の成果を持ち寄り大きな花束にしよう」

10th Anniversary 北のみち普請を育てる会は
kitanomichibushin 10周年を迎えました。



〈札幌市内での普請活動の様子〉

日時

平成22年 7月 24日(土)
13:30~17:00

場所

KKRホテル札幌
〈5F 丹 頂〉

札幌市中央区北4条西5丁目
TEL.011-231-6711
(会場案内図につきましては裏面をご覧ください)

主 催 北のみち普請を育てる会

後 援 (財)北海道道路管理技術センター

■北のみち普請10周年記念フォーラム

13:30~13:35 主催者挨拶

13:35~14:35 記念講演

有限会社 コテージガーデン 代表取締役 梅木 あゆみ氏

演題:花と緑で、まちを豊かに

NPO法人 えにわ市民プラザ・アイル 理事 久保 純一氏

演題:通学合宿で地域が子供と繋がった

14:35~14:45 休 憩

14:45~16:20 みち普請活動団体の紹介と活動報告

16:20~16:30 休 憩

16:30~16:55 表彰式・記念撮影

■情報交換会 (会費:1,000円 当日会場にて)

17:00~18:30 会場:3F 鳳 凰

「北のみち普請10周年記念フォーラム」および「情報交換会」の参加を希望される方につきましては、

当会ホームページ内 (<http://www.k-michibushin.jp/>) にあります10周年記念のロゴ

記入フォームにてお申し込みください。裏面のお問合せ先でも承ります。



をクリックし、

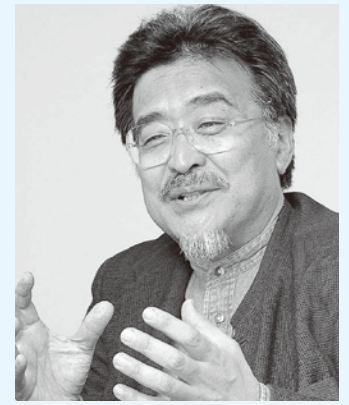
■会長あいさつ

わが国では古来より、資源や人材、歴史・伝統などによって創りあげられた地域力により、綿作・養蚕・織物・醸造・鉱業といった独特の地域産業（農村工業）と経済が発展し、街道・往還、そして海道によって領国はもとより、東南アジアとの連携・交流によって、産業と文化の複合化が進行し、地域の魅力を蓄積していきました。その結果、村落集落と大小の都市の交流・交換によって結びつき、経済の交流と循環がつくり出されていました。

このように、道は人や車の往来そして地域の生活と産業を支える社会基盤として、また地域コミュニティの出会いの場として、さらには歴史や文化の伝播や地域経済を支える重要な役割を担ってきました。日本人はこのような自分たちの道・街道を地域コミュニティが協働して、安全・快適にそして美しく守り、維持・管理してきました。江戸末期に来日した多くの外国人からは、風景への驚嘆とともに地域コミュニティの力が評価されました。道普請という「共助の力」が地域の発展と共同体を支えるという日本独自の生活・社会文化が国際的に評価されたのです。

しかし、急速な近代化と道路基盤の整備、そしてモータリゼーションの過程で、いつしか車が主人公となり、道普請は道路維持という言葉に置き換わり、地域主体の「共助」による道普請意識が、お上による「公助」頼みとなり、道路はごみだらけとなり、同時に地域文化や地域コミュニティなど、多くの大切なものも失ってしまいました。

「北のみち普請を育てる会」は地域共有の場である道を、みんなで守り、育み、活用しながら、道の美しさを取り戻し、同時に地域コミュニティの力を再生しようと活動している会です。北海道そして全国各地で独自の道普請活動の芽が生まれてきています。このような活動の力を連動し、協働・協創の輪をひろげながら、世代を超えた地域住民と行政のパートナーシップによって地域を再生することもこの会の目標です。私たちは、小さく地味だけれども、キラリと光って長続きしているたくさんの地域活動を支援しています。皆さんの地域活動の成果を持ち寄り、全道・全国へ発信し、次世代の子どもたちにみち普請文化と美しいまちをプレゼントしませんか？今回の寄合（フォーラム）に、皆さんの地域活動の成果（花）を持ち寄り、さらに美しい北海道をつくり出す思いによって大きな花束にする場になれば幸いです。



北のみち普請を育てる会会長
北海道大学名誉教授
こばやし ひでつぐ
小林 英嗣

■講演者プロフィール

記念講演

演題：花と緑で、まちを豊かに

うめき

梅木 あゆみ



空知管内月形町出身

武蔵野美術短大卒

同町で花苗生産直販 有限会社コテージガーデンを創業、
ガーデニングの普及に幅広く活動

2009年度北海道「輝く女性のチャレンジ賞」受賞

ブログ <http://cottage-garden.blogzie.jp>

記念講演

演題：通学合宿で地域が
子供と繋がった

くぼ

じゅんいち

久保 純一



札幌市生まれ

北海道総合美術専門学校卒

（現 北海道芸術デザイン専門学校）

2004年よりグラフィックデザイン・ボスコ代表

市民活動：えにわシーニックプロジェクト副代表

えにわ市民プラザ・アイル理事

恵庭地区子ども会育成連絡会会長 他

■活動履歴

- 北のみち普請ワークショップの開催
 - 平成13年 8月21日 〈岩内町〉
 - 平成13年 8月22日 〈江差町〉
 - 平成14年 11月 5日 〈富良野市〉
 - 平成14年 11月 6日 〈赤平市〉
 - 平成15年 12月 8日 〈留萌市〉
 - 平成15年 12月 9日 〈遠別町〉
 - 平成16年 10月 18日 〈鹿追町〉
 - 平成16年 10月 19日 〈帯広市〉
 - 平成18年 12月 8日 〈美幌町〉
 - 平成19年 11月 7日 〈むかわ町〉
 - 平成21年 2月27日 〈釧路市〉
 - 平成21年 7月 14日 〈稚内市〉
- 北のみち普請寄合（フォーラム）の開催
 - 平成13年 9月15日 〈札幌市〉
 - 平成15年 7月23日 〈札幌市〉
 - 平成16年 7月20日 〈札幌市〉
 - 平成16年 12月11日 〈札幌市〉
 - 平成18年 2月 3日 〈札幌市〉
 - 平成19年 2月 9日 〈旭川市〉
 - 平成20年 2月 6日 〈函館市〉
- 北のみち普請戦略会議の開催
 - 平成14年 6月29日 〈札幌市〉
- ゴミゼロウォーキング
 - 平成17年 7月23日
 - 平成20年 6月 7日
 - 平成21年 5月16日
- 子供ワークショップの開催
 - 平成19年 11月 7日 〈むかわ町〉
 - 平成22年 5月 6日 〈稚内市〉



〈お問い合わせ、申し込み書の要請先〉

財団法人 北海道道路管理技術センター 〈担当〉鈴木・山本

TEL.011-736-8577 FAX.011-736-8578 E-mail:jimukyoku@k-michibushin.jp

<http://www.k-michibushin.jp>